

ワンタッチ式軽量鋼管 ワンプレス

掘削補助工法用鋼管

軽量鋼管の接続方法をワンタッチ化。専用治具を利用することで接続作業が安全・簡単・短時間で可能になりました。そのうえ、接続箇所の強度向上も図れます。



専用治具をガイドセルに設置することで、押し込むことだけで、鋼管接続が可能。鋼管を回してねじ接合をおこなう作業が不要になります。軽量鋼管なので、鋼管のセッティング、位置合わせも楽に出来ます。

製品の特長

● 特殊形状の接続部

押し込むことで接続できる特殊形状の接続部を開発。
従来のねじ接続よりも引張強度、曲げ強度ともに向上します。

※引張強度、曲げ強度は裏面に記載

● 重量

従来比 55%と軽量です。1 セット重量で従来鋼管と比較した場合、
93.6kg の重量差となります。

※1 セット内訳：先頭管×1 本、中間管×2 本、端末管×1 本

先頭管にはケーシングシュー・ロストビットは含まない重量となります。

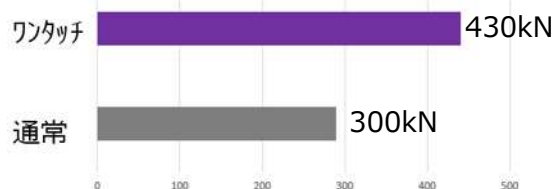


	従来鋼管(STK400)	軽量鋼管(高張力鋼管)
先頭管	58.7kg	32.1kg
中間管	48.9kg	26.7kg
端末管	49.9kg	27.3kg
1セット合計 12.5m施工時 (中間管は2本使用)	206kg	113kg

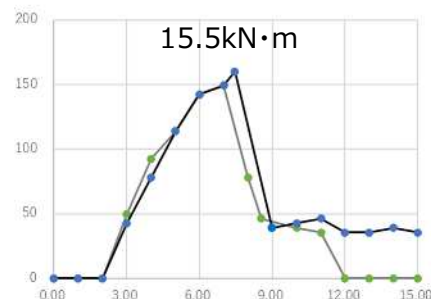
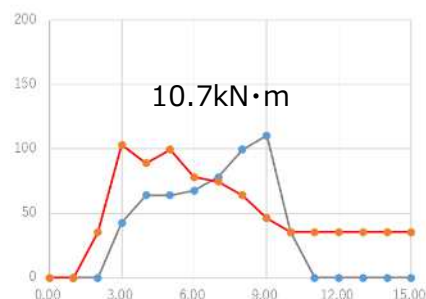
各種試験による性能確認

従来のねじ接続と引張強度、曲げ強度の比較試験を実施。40%程度の強度向上を実現しました。

引張試験結果

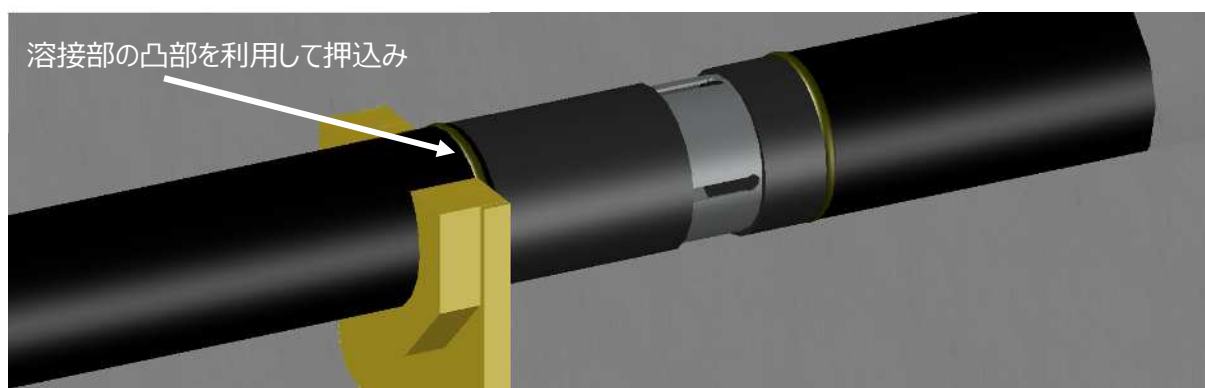


曲げ試験結果



専用治具

簡単に接続するために専用の治具を用意。ジャンボのガイドセル先端に、鋼管部を押し込むための専用治具を設置します。
AGF 鋼管の接続時は、鋼管の溶接部を用いて押し込むことで接続を行います。



施工手順

ロッド接続

鋼管位置合わせ

押し込み・鋼管接続

削孔

断面 25 本、L=12.5m の AGF の場合、約 50 分の時間短縮となります。

接続箇所 2 分 40 秒 × 3ヶ所/孔 × 25 孔 = 合計 200 分/断面

→ 1 分 20 秒 × 3ヶ所/孔 × 25 孔 = 100 分/断面 2 ブーム施工の場合 100 分 ÷ 2 ブーム = 50 分

《販売元》

fujimori

フジモリ産業株式会社
<http://www.fujimori.co.jp>

東京 〒160-0023 東京都新宿区西新宿 1-23-7 (新宿ファーストウェスト 10F)
大阪 〒541-0045 大阪市中央区道修町 4-4-10 (KDX 小林道修町ビル)
東北 〒980-6003 仙台市青葉区中央 4-6-1 (SS30 3F)
九州 〒812-0039 福岡市博多区冷泉町 10-23 (博多冷泉町ビル 5F)

TEL: 03-5339-8531 FAX: 03-5908-0281
TEL: 06-6228-3864 FAX: 06-6228-3886
TEL: 022-263-1591 FAX: 022-223-0067
TEL: 092-262-8521 FAX: 092-262-6750